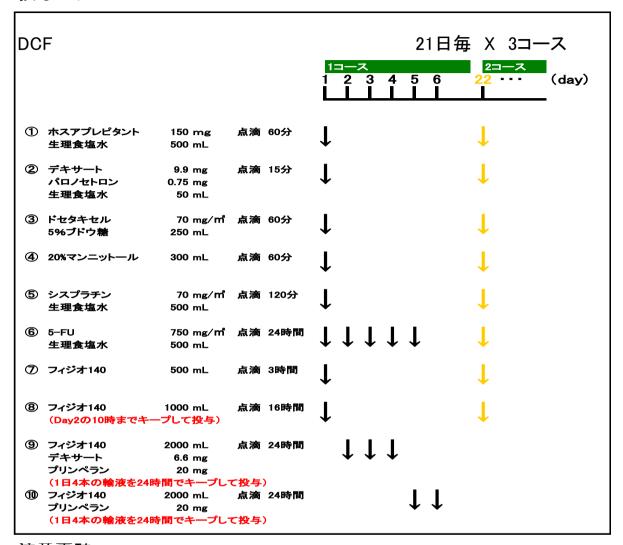
登録日 2016/1/4 登録番号 Eso007

腫瘍名 食道がん

申請科 消化器外科

## 投与スケジュール



## 注意事項

## 適応症例

食道がん(組織:扁平上皮癌、腺扁平上皮癌、類基底細胞癌)のcStage IB/Ⅱ/Ⅲ(T4は除く)年齢:20以上75歳未満、PS0~1、未治療事例(EMR/ESDで治癒切除が行われ、pT1a-LPM(M2)以残またはpT1a-MM(M3)脈管侵襲陰性の事例は除く)

- ・術前化学療法として実施。
- ・根治手術の時期の目安は化学療法3コース実施後4~5週の期間(文献2より)
- ・Day1~2までのフィジオのキープ輸液の点滴時間は目安の投与時間となります。 (Day1のフィジオ3時間投与後に翌日までキープして投与します。)
- ・尿量はシスプラチン投与後24時間ごとに確認。 尿量2000mL未満でDr Call
- ・体重測定を毎日実施。 2kg増加でDr Call

## 参考文献

1) JCOG1109 (NExT study), 臨床病期1B/Ⅱ/Ⅲ食道癌(T4を除く)に対する術前CF療法/術前DCF療法/術前CF-RT 療法の第Ⅲ相比較試験実施計画書 ver1.3

2) T. Ui, et al, Comparison of preoperative chemotherapy using docetaxel, cisplatin and fluorouracil with cisplatin and fluorouracil in patients with advanced carcinoma of the thoracic esopagus, *Disease of the Esophagus*, **28**, 180–187 (2015).